

米粉まつり2017

「災害への備え」～米粉、災害時の活用術～

開催日時: **7月22日(土)**
10:20～16:40

場所: **大阪ガスハグミュージアム**
(大阪府大阪市西区千代崎3丁目南2番59号)
開館時間: 10:00～

シンポジウム 13:00～16:40【受付開始 12:30】

5F hu+gホール 定員:150名(無料)

○ 基調講演

「想定を超える災害にどう向かい合えばいいのか
～危機に主体的に備えるために～」

東京大学大学院情報学環
特任教授 片田 敏孝 氏



片田氏は防災アドバイザーとして地域・学校等で防災教育を
実践中です。

釜石市での小学生・中学生を中心とした防災教育は「釜石の
奇跡」としてあまりにも有名。

釜石の奇跡・・・東日本大震災の際、氏の防災教育を受けた
釜石市の小中学生が自主的に避難しほぼ全員が津波被害
を防ぎました。海外でも「Miracle of KAMAISHI」として紹介さ
れています。

「米粉・災害時の活用法」
～調理の方法と注意点～

近畿米粉食品普及推進協議会会長
農林水産技術会議委員
食育料理研究家 坂本 廣子

阪神大震災を経験した被災者の視点から災害時における
米粉を使用した衛生的で安全な料理と調理の方法を解説。



シンポジウム参加者に米粉をプレゼント!!

料理教室 10:20～12:45【受付開始 10:00】
4F キッチンスタジオB・C・D 定員:60名(材料費等1,500円)

「災害時に使える米粉料理」

まなぼうさいラボ所長 坂本 佳奈 氏

※(エプロン・ハンドタオル等はお持ちください)

災害時の調理方法や
料理を紹介いたします。

「シンポジウム」「米粉料理教室」は事前申込(締切:7月6日(木))が必要です。(裏面参照)

【主催】 近畿米粉食品普及推進協議会 (公社)米穀安定供給確保支援機構 【協力】大阪ガス株式会社

【後援】 近畿農政局 京都府 大阪府 兵庫県 ごはんを食べよう国民運動推進協議会 滋賀県農業協同組合中央会
京都府農業協同組合中央会 大阪府農業協同組合中央会 兵庫県農業協同組合中央会 奈良県農業協同組合中央会
和歌山県農業協同組合中央会 (一社)大阪外食産業協会 滋賀県食品産業協議会 (一社)京都府食品産業協会
(一社)兵庫県食品産業協会 和歌山県食品産業協議会

FAXでのお申込

シンポジウム 料理教室

参加を希望される項目(複数可)に○を付けてください。

(どちらにも参加希望される場合は2つともに○を付けてください。)

ふりがな お名前	ご連絡先	ご住所・社(団体)名
	TEL	
	FAX	

この用紙に必要事項をご記入の上、FAX:078-411-5418 へ(締切:7月6日(木))
なお、締切前でも定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

メールでのお申込

お名前、ご連絡先、ご住所・社(団体)名をご記入の上、「シンポジウム」、「料理教室」のうち、参加を希望される項目を明記して、

E-mail: e-riceflour@skskobe.com へ(締切:7月6日(木))

なお、締切前でも定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

電話でのお申込

お電話でお申し込みの方、お問い合わせについては、

TEL:075-414-9021(近畿農政局生産振興課)へ(締切:7月6日(木))

(月~金曜日・9:00~17:00)

なお、締切前でも定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。

会場



- ・大阪市営地下鉄 長堀鶴見緑地線「ドーム前千代崎」駅 下車 ① 番出口より徒歩3分
- ・阪神なんば線「ドーム前」駅 下車 ②番出口より徒歩3分
- ・JR環状線「大正」駅 下車 正面の信号を渡り右へ徒歩7分

お願い

★シンポジウム・料理教室とも定員になり次第申込を終了いたします。

★シンポジウム・料理教室とも締切日(7月6日(木))後、参加の可否について連絡いたします。

★公共交通機関をご利用いただきお越してください。

★料理教室に参加される方は、エプロン・ハンドタオル等を御持参願います。

〒601-8045

京都府京都市南区東九条西明田町49番地
 株式会社木下商店内 京都パン協同組合内
 近畿米粉食品普及推進協議会事務局

ホームページ : <http://www.riceflour.jp/>

* 御連絡いただいた個人情報については、当シンポジウムなどの目的以外には使用いたしません。